

寺報 天照山 来迎寺

令和八年

謹賀新年

和敬清寂に学ぶ一年

わがけいせいじやく

新しい年を迎え、皆さまと共にこうして年頭のご挨拶ができることを、心よりありがたく思います。



年の初めにあたり、今日は茶道の精神として知られる「和敬清寂（わがけいせいじやく）」を、曹洞宗の教えになぞらえて味わってみたいと思います。

「和（わ）」とは、争いを離れ、心を柔らかくして、人と和合することです。道元禪師は『正法眼蔵』で、「心こそ大事である」と繰り返し説かれました。和を生む心とは、相手を変えようとする前に、自らの頑なさ（ごんなさ）に気づき、ひと呼吸おいて相手を受け入れる姿勢から生まれます。今年一年、家庭でも職場でも、まず自分が和の種となるよう努めたいものです。

「敬（けい）」とは、すべてのものを尊ぶ心です。人だけでなく、日々使う道具、いま坐っているこの椅子、食卓にのぼる一椀の米までも、尊い命の連なりとして敬う。禅の世界では、茶（ほうき）を扱う仕事ひとつに

も敬いの心を込めます。尊敬は相手の価値を探す努力です。敬う心が育つと、日常の景色がゆつくりと優しく変わってまいります。

「清（せい）」とは、心を清らかに保つことです。清らかさとは、汚れがないという意味ではありません。迷い、怒り、欲望が湧くのは人として当然です。それらに振り回されず、気づいたらそっと手放す——その不断の工夫が、曹洞宗の「只管打坐（しかんたざ）」の実践です。坐って静かに呼吸を調えると、心は自然と澄んでまいります。

「寂（じゃく）」とは、物音ひとつない孤独ではなく、どんな時でも揺らがない落ち着きのこととす。道元禪師が「春は花、夏ほととぎす、秋は月、冬雪さえてすずしかりけり」と詠まれたように、季節が移ろっても、良い時も悪い時も、ありのまま

を受け入れられる心の静けさです。この寂の心があると、人生の波に吞まれず、しっかりと地に足をつけて歩むことができます。

和して争わず、敬って尊び、日々を清らかに保ち、どんな時も寂として落ち着く——これが「和敬清寂」の四つの柱です。茶室だけではなく、私たちの日常そのものが道場であり、今年一年、この四つの心をそっと胸に置いて、一日一日を大切に歩んでまいりましょう。

本年が皆さまにとって、和のある家庭、敬い合う人間関係、心の清らかさ、そして揺らがない静けさに満ちた一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

合掌

令和七年 主な行事

令和7年5月6日
花施食会令和7年3月20日
春彼岸・合祀墓供養祭令和7年1月3日
大般若理趣文祈禱会令和7年8月24日
地藏盆会令和7年8月9日
盆新施食会・盆定施食会月一回曜日
写経会令和7年10月26日
白衣観音大祭令和7年9月23日
秋彼岸・合祀墓供養祭

令和八年 行事予定

一月三日	(土)	大般若理趣文 祈禱会
二月十五日	(日)	初午(五組)
三月二十日	(金)	春彼岸 合祀墓供養祭
五月六日	(水)	花施食会
八月九日	(日)	盆新施食会
八月二十四日	(月)	地蔵盆祭
九月二十三日	(水)	秋彼岸 合祀墓供養祭
九月二十七日	(日)	三輪地区 戦没者慰霊祭
十月ごろ		檀信徒研修会 福井 永平寺
十月二十五日	(日)	白衣観音大祭

※予定につき変更の場合があります。
事前にお寺へ確認してください。

曹洞宗として

250年の歴史

来迎寺は、もともと真言宗でありましたが、荒廃いちじるしく、三木市の雲龍寺が来迎寺に命じて再建させ、さらに曹洞宗に改宗して再出発させたのが、安永5年（1776年）と上棟板に記されております。（詳しくは来迎寺HP・縁起伝承ページをご覧ください）これが曹洞宗・来迎寺としての本格的な始まりと見てよいと考えられます。

その後世代は変わり、檀信徒をはじめとする人々からの修復の気運が強まり、懸案の本堂・庫裡の新築を始め、各施設の整備が進められ現在に至っております。そして、今年が曹洞宗に改宗して250年の節目の年を迎えます。

これを契機に、これまで以上に精進を重ね、檀信徒の皆様信頼される寺院となりますよう護持に努めて参ります。

ご報告

墓地内の要改修箇所のうちコンクリートが浮いていた通路の改修や斜面の土砂流出を防止する補強等を行いました。

改修前



改修後



写経会

【令和八年開催日（毎月月曜）】

一月二十六日、二月十三日、三月三十日、四月十三日、五月十八日、六月八日、七月十三日、八月三十一日、九月十四日、十月十九日、十一月九日、十二月十四日、各回十時

★一〇分前の参集にご協力ください

【御志納料】

○写経 一〇〇円 ○写仏 一〇〇〇円
○写経十写仏 一五〇〇円

【お申込み】

お電話、メールまたはおカゴの申込フォームにてお申込み下さい。

○お名前 ○お電話番号

○メールアドレス ○ご希望の日にち

○写経道具（以下からお選びください）

えんぴつ・筆ペン・毛筆（兼、すずり、墨汁）

★2名様以上のご参加の場合は、その旨と申込み内容をご連絡ください（フォームの備考欄等）

電話 〇七九一五六四一四一三五

メール raikouji0601@gmail.com

申込みフォーム ▼▼▼

【その他】

※小学生のお子さまもOK

※道具はすべてお寺でご利用しています

※ご自身の使いやすしいものがあればご持参下さい

※汚れても良い、動きやすい服装でお越し下さい

参加者がいない場合やお寺の都合で開催しない場合はSNSでお知らせします



Instagram

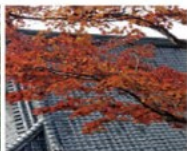


偲集の碑

来迎寺合祀墓

～合祀・永代供養を致します～

“縁あって三輪 来迎寺の地に眠る
皆様の思いを集めてともに供養を致します。”



※法要のご予約は
お早めに

一周年	一周忌
令和七年	令和七年
三周年	三周年
令和六年	令和六年
七周年	七周年
令和二年	令和二年
十三周年	十三周年
平成二十六年	平成二十六年
十七周年	十七周年
平成二十二年	平成二十二年
二十三周年	二十三周年
平成十六年	平成十六年
二十五周年	二十五周年
平成十四年	平成十四年
二十七周年	二十七周年
平成十二年	平成十二年
三十三周年	三十三周年
平成六年	平成六年
三十七周年	三十七周年
平成二年	平成二年
四十三周年	四十三周年
昭和五十九年	昭和五十九年
四十七周年	四十七周年
昭和五十五年	昭和五十五年
五十周年	五十周年
昭和五十二年	昭和五十二年

令和八年度
年 回 表



曹洞宗 天照山 来迎寺

兵庫県三田市三輪三丁目8-18 電話 079-564-4135

ホームページ <https://raikoji.jp>

曹洞宗 来迎寺

検索